

オフセット商品の信頼性 ～ 現状と今後の方向性 ～

京都メカニズムオープンセミナー 2008年3月26日



ビューローベリタスジャパン株式会社
システム認証事業本部・地球環境グループ

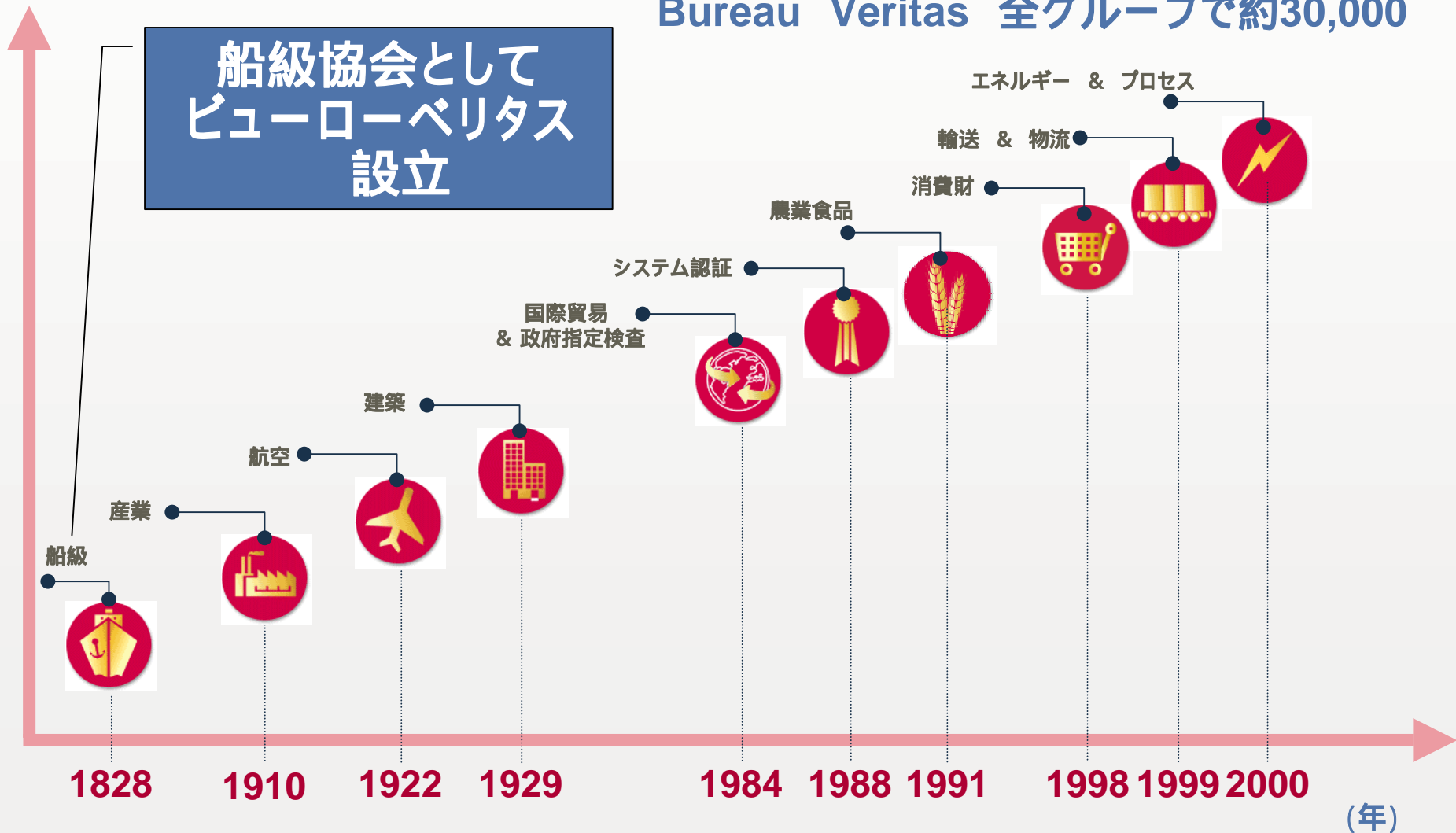
Move Forward with Confidence

ビューローベリタス



世界150カ国、700以上のオフィスと研究所

Bureau Veritas 全グループで約30,000



BVのサービスの基本



参照規格

ビューローベリタス船級;
ISO;
ASME;
EU 指令;
テストスキーム;
私的規格.

評価

- 資産
- プロジェクト
- 製品
- システム
- その他

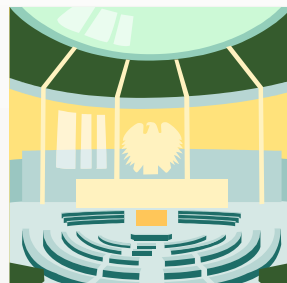
成果物

分類の認証書;
ISO 認証書;
CE マーク;
検査報告書;
テスト修了証;
規格適合認定書;

1. カーボンオフセットへの期待

国の期待

国民への啓蒙 低炭素社会への気運醸成
京都議定書約束期間達成のための活動の一つ



企業の期待

新商品開発
グリーンマーケティング



市民の期待

CO2排出削減への貢献
新しいブランドの購入

2. 期待にこたえるには

オフセットの取組を阻害しない

- 幅広いクレジットの利用
- 簡便な排出量算定
- ルールが最小限

信頼性確保

- 劣悪な商品の排除
- 透明化

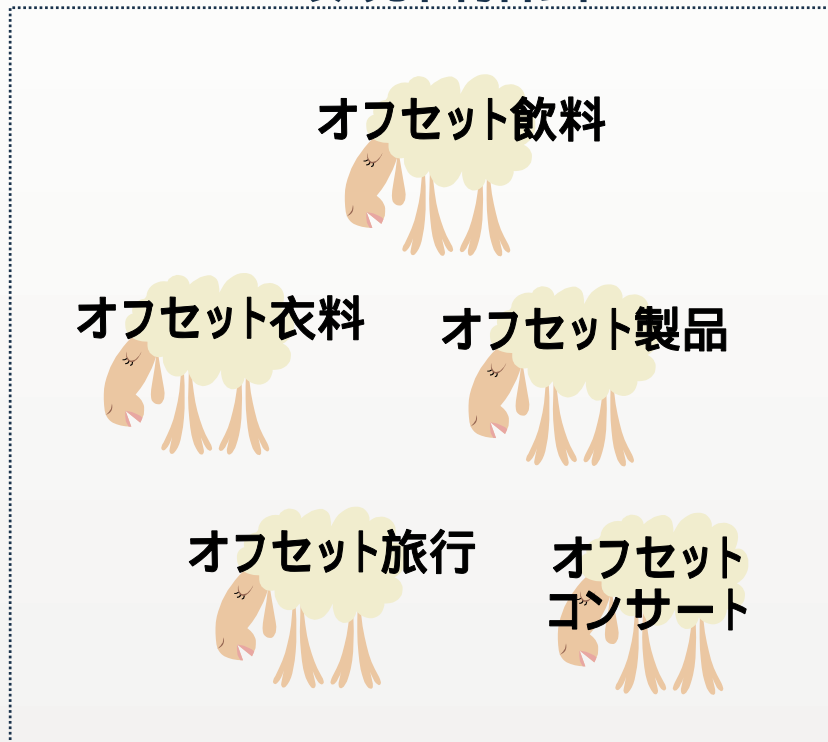


3. 信頼の確保のために



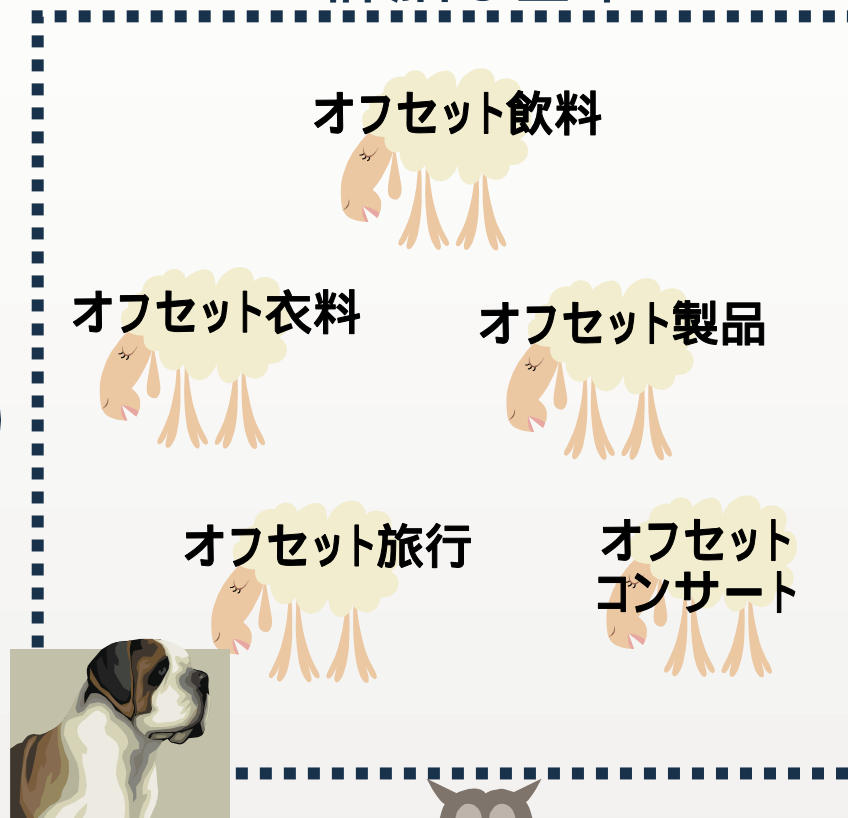
BUREAU
VERITAS

環境省指針



現状

詳細な基準



将来

4. ルール作り

1. 活動によって排出される温室効果ガスの算定

算定方法、算定ツールの整備

基本的、簡易な手法

4. ルール作り

2. オフセット商品に用いられるクレジットの信頼性

- 確実な排出削減・吸収
- 吸収の場合、永続性
- ダブルカウント

第三者機関による検証

クレジットの例

- ✓ 京都メカニズムクレジット：CER、ERU等
- ✓ 自主参加型排出量取引：JPA、jCER

•
•

4. ルール作り

3. オフセット商品の信頼性確保(その1)

- 商品販売の透明性と消費者への説明責任

- ✓ オフセットの対象活動範囲(バウンダリ)

例) FIFAワールドカップ2006(ドイツ)

大会開催に伴いドイツ国内で発生したCO2

1. スタジアムからの排出(エネルギー使用含む)
2. 顧客やチームの移動による排出。
3. 顧客やチームの宿泊による排出。

4. ルール作り

3. オフセット商品の信頼性確保(その2)

- 商品販売の透明性と消費者への説明責任

- ✓ オフセットに用いるクレジット量

- ✓ クレジットを生成するプロジェクトの内容・結果

例) FIFAワールドカップ2006(ドイツ)

92,000 tCO₂

(ドイツ研究機関が開発したモデルを使用して算定)

南アフリカ、インドのプロジェクトから購入予定

。。。もっと具体的に(クレジット購入済みか、これからか、購入方法。。。)

4. ルール作り

3. オフセット商品の信頼性確保(その3)

- 商品販売の透明性と消費者への説明責任

- ✓ オフセットを実施する商品、サービスの内容
- ✓ オフセットを実施するまでの期間
- ✓ オフセット関連事業の収支

例)

オフセット商品を行う組織、役割、サービスの流れなど。

活動や製品の気候変動への影響

削減活動の取組、その効果、活動の排出量

オフセットの必要な理由、削減の目的

サービス費用の内訳(クレジット購入の費用は、全体費用のうちどれだけか?)

オフセット実施日: 2006ワールドカップは、いまだクレジットの取得は未定)

クレジット無効化を行った場合のお知らせ

4. ルール作り

3. オフセット商品の信頼性確保(その4)

- クレジットの無効化

- ✓ サービス利用後、遅くとも0.5-1年以内

ただし、例外有り。

4. ルール作り

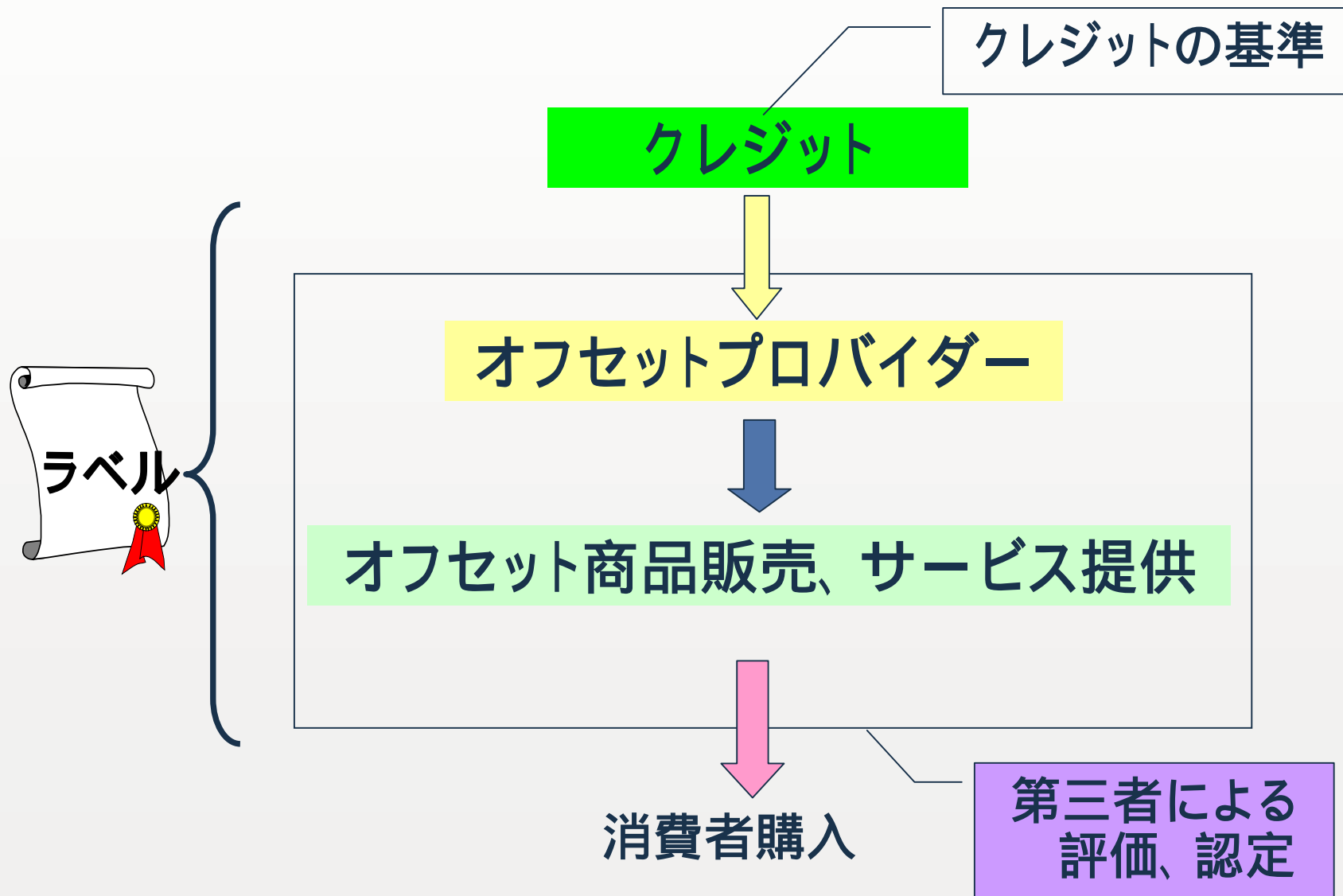
4. クレジットの登録簿

- 京都クレジット: 国別登録簿
- 自主参加型排出量取引登録簿

•
•
•

ダブルカウント防止のため

5. カーボンオフセットの信頼性のために



6. 第三者機関に出来る事



▶ オフセット活動の第三者としての評価

例えば

- 活動の算定方法、算定結果の評価
- 使用するクレジットの購入～無効化までの確認
- 消費者への説明事項の適切性と内容の信頼性評価
- オフセット商品全体の管理体制とその実施状況の評価

御静聴ありがとうございました



ビューローベリタスジャパン株式会社
システム認証事業本部・地球環境グループ
部長 仲尾 強

TEL 045-641-6024

FAX 045-641-7992

ghg@jp.bureauveritas.com



BUREAU
VERITAS

Move Forward with Confidence